

# 一関市総合計画策定支援業務委託仕様書

## 1 業務名称

一関市総合計画策定支援業務委託

## 2 業務の目的

一関市は、平成27(2015)年度に中長期的展望をもつ計画的・効率的な市政運営の指針として一関市総合計画(2016～2025)を策定して、一関市の将来像「みつけよう育てよう 郷土の宝 いのち輝く一関」を実現するため、各種施策や事業を推進してきたところである。

現行の総合計画が令和7(2025)年度をもって計画期間が終了することから、その成果や課題等を踏まえるとともに、社会情勢の変化等を的確に捉えたまちづくりを進めるため、まちづくりの指針となる次期総合計画を策定するものである。

## 3 業務期間(委託期間)

契約締結日から令和7年3月31日まで

## 4 委託業務の内容

### (1) 基礎調査

近年、変化が著しい社会経済動向を調査し、国及び地方自治体を取り巻く行政課題の抽出を行うとともに、本市の現状分析、今後の課題等の抽出を行う。

ア 社会経済動向の変化についてのデータ収集・整理及び本市への影響

イ 国や県、関係機関等の動向の把握及び本市への影響等の分析

ウ 本市の行政基盤(人口推移、産業、観光、土地利用、子育て、福祉、教育、財政等)の現況から、近隣自治体や類似自治体との比較による、本市の強み・弱みの整理及び特性の分析

### (2) 人口ビジョンの作成

平成27年度に策定し、令和2年度に改訂を行った一関市人口ビジョンについて新たな数値を用いてデータを整理し、推計・分析を行う。

### (3) 現総合計画及び総合戦略の分析

ア 総合計画後期基本計画「主な指標」の実績の分析を行う。

イ 第2期一関市まち・ひと・しごと創生総合戦略「重要業績評価指標(KPI)」の実績の分析を行う。

ウ ア、イを踏まえて課題を整理するとともに、今後の方向性を取りまとめる。

(4) 市民アンケート

ア 市が設定するアンケート項目を基に、アンケート調査票を作成（オンライン、紙ベース）する。

イ アンケート調査票を印刷し、市が用意した封筒及びラベルシールを用い、アンケート用紙を封入する。

ウ アンケート結果の集計、分析等を行う。

【アンケートの種類、対象者数、アンケート項目数】

種類	対象者	対象者数	項目数
市民アンケート	無作為抽出された18歳以上の市民	4,500人程度	50項目程度
中高生アンケート	市内の中学3年生、高校2年生	900人程度	25項目程度
企業アンケート	岩手県南・宮城県北地域の企業	150社程度	15項目程度
結婚・出生・子育てに関するアンケート	無作為抽出された20歳から39歳までの市民	1,500人程度	50項目程度
転入者に関するアンケート	無作為抽出された18～49歳の転入者	500人程度	30項目程度
転出者に関するアンケート	無作為転出された18～49歳の転出者	500人程度	30項目程度

(5) 一関市総合計画審議会への出席（8回程度の開催を予定）

一関市総合計画審議会へ出席し、委員から出た意見を基本構想素案に反映させるための整理を行う。

(6) 市民ワークショップの運営支援（3回程度の開催を予定）

ア 運営手法の提案及び実施（テーブルファシリテーター業務、進行補助、とりまとめ作業支援等を含む。）並びにそれに関する資料の準備に対する助言を行う。

イ ワークショップ終了後に意見の整理、記録の作成を行う。

(7) タウンミーティングの運営支援（3回程度の開催を予定）

市が市民に対し基本構想素案を説明するタウンミーティングに同席し、終了後に意見の整理、記録の作成を行う。

(8) 基本構想素案の作成支援

(1)～(7)の調査、分析、意見集約を踏まえて、基本構想の素案を作成するための支援を行う。

(9) 成果物に関すること

以下の成果物を電子データで納品する。

ア (1)～(8)の業務報告書

イ 各種会議等の資料

ウ その他市が指示するもの 一式

※成果品の電子データはCD-ROMによる提出とする。

※PDF形式に変換したもののほか、作成したデータをMicrosoft Word形式  
Microsoft Excel形式、Jpeg形式などで格納すること。

## 5 その他

この仕様書に定めがない事項及び作業に関して疑義が生じた場合には両者協議の上決定するものとする。